議会基本条例の改善提案に関する仕分け結果	
1 早期に着手可能な事項 合意可能な項目で、軽易な調整や	2 前期重点課題 指摘が多くかつ緊急性・有効性
意識づけで実施できる事項	が高い事項
【第4条】③ 市民の「声」を把握する機会の増加→ <mark>所管事務調査の充実</mark>	【第4条】② 市民から出た意見を政策提言につなげる仕組みを検 討→先進事例を調査・紹介した上で仕組みづくりを 検討
【第10条】⑥ 様々な媒体による周知→つくスマアプリにライブ配信情報を 掲載	【第19条】 議会事件とするものを検討→宣言等、市の条例で規 定する議会事件として追加するものがあるか検討す
【第16条】③ 上位計画について未来構想のどこに当たるかと、市の下位計画における根拠を記載→執行部に申入れ	る。 【第29条】① (政務活動費について)他市町村の水準や運用方法 と比較し、改めて検証する勉強会を開催 【第29条】② ポスティング業者を利用するとなると、現在の政務
【第17条】① 施設、工事名、職員の人数といった基礎的事項を予算書、決算書に入れる→執行部に申入れ 【第17条】② 国県の補助金がある場合は補助金名称を記載→執行部に申入れ	支出項目や その所定の費用等を見直すことが必要 (時代に合わないものがある) 【第29条】④ 作業部会の設置、もしくは当該事項も含む特別委員 会の設置 【第29条】⑤
【第21条】① 通年議会制度を活かし、より活発な所管事務調査を行い、課題の実態把握に努める→ <mark>所管事務調査の充実</mark> 【第21条】② 所管事務調査として、施設等を実地で視察し、現状を常に把握する	→作業部会の設置や勉強会の開催寺を見据え、政務 活動費の各項目等について検討を進めていく
【第23条】② 議会図書室の更なる活用について検討→議員向けアンケート を実施する。	※第4条(仕組みづくり)関係と第29条(政務活動費)関係について、どのように検討を進めていくか4役に意向確認
【第23条】③ 各議員が議会図書室をどの程度活用しているか調査検討し、 より有意義な議会図書室に変える→議員向けアンケートを実 施する。	
【運営】② 一般質問について完全に一問一答にするか、一次答弁だけならどの質問に答えているか明確に番号等で答弁→完全一問一答にするか確認	
【運営】① 現在紙でも配付している予算・決算関係の書類及び会議録について、希望する議員のみ配布→各議員に調査を行う	
【運営】⑫ 議会運営委員会での決定事項について紙配付ではなくLINE WORKSでのデータ送付→実施済み	
【運営】③ 本会議及び委員会において自席にて水分補給をすることを認める→現在の理由を確認し、議会運営委員会で諮る 【運営】④	
本会議及び委員会におけるPCの使用を認める→進める方針で検討 【運営】 (5)	
【連宮】⑮ 会派室にてPCを使用して議員の仕事をする際に、IBARAKI FREE Wi-Fi以外のWi-Fiを利用→内部確認	